

ストップ温暖化!! みんなでCO₂の排出を削減しよう!!

「つづけよう」「ひろげよう」省エネ・節電

冷房の使用で、電力を始めとしたエネルギーの使用量が増える夏がやってきました。地球温暖化を防止するためには、二酸化炭素などの温室効果ガスの排出を抑えることが必要です。

暑い夏こそ、日々の過ごし方を見直し、省エネ生活を送りましょう!

★実践しよう! 夏のライフスタイル

家庭や職場を、「夏のライフスタイル」で過ごしてみませんか? ちょっとした心掛けと、ちょっとした工夫でエコな暮らしを実践しましょう!

【家庭で実践】

- ①冷房を28℃に設定し、できるだけ軽装で過ごす。
- ②照明や電気機器をこまめに消し、節電・省エネを心掛ける。
- ③「冷却ジェルシートなどの活用」、「夕涼みを楽しむ」といった、涼しく過ごす「ひと工夫」を。

【職場で実践】

- ①冷房を28℃に設定し、クールビズで業務を行う。
- ②事業所・施設でのエレベーターの間引き運転の実施をする。
- ③昼休みや残業時、不要な照明の消灯を。
- ④昼休みや長時間の離席時には、使わないパソコンの電源をOFFにする。

★挑戦しよう! エコライフDAY 【実施期間】7月1日(水)～8日(水)

地球温暖化防止のため、エコライフDAYをきっかけにライフスタイルを見直してみませんか?

【エコライフDAYってなに?】

簡単なチェックシートを利用して、みなさんにエコな生活を体験していただくものです。「冷房の利用時間を1時間減らした」、「お風呂の残り湯を洗濯に使った」など、節電や省エネの取り組みによる1日の二酸化炭素の削減量や節約金額を実感できます。取り組むのはたった1日! しかも「O」をつけるだけ!! ゲーム感覚でチャレンジして、ぜひ環境に配慮した生活を体験してみてください!

【参加方法は?】

- ①チェックシートを入手する。
(市役所・市内公共施設で配布しています。)
- ②チェックシートに書かれた「エコライフ項目」に取り組む。
- ③取り組んだ結果をチェックシートに記入。
- ④チェックシートを回収箱に投函する。
(市役所・市内公共施設に設置してあります。)

※幸手市ホームページまたは埼玉県温暖化対策課ホームページからご参加いただけます。



問合せ 環境課 ☎ (48)0331

安全・安心に通行できる道路環境へ

問合せ 道路河川課 ☎ (43)1111 内線 553、554・FAX (42)9115

乗り上げブロックなどの撤去を

車庫や駐車場の出入口前の道路に、車道との段差解消のため乗り上げブロックや鉄板スロープを置いていませんか? 乗り上げブロックなどの設置は、通行の障害となり大変危険です。歩行者がつかまったり、オートバイや自転車の転倒事故を誘発したり、思わぬ事故の原因になります。設置してある場合は、撤去をお願いします。※撤去後の段差解消工事の実施には申請が必要となり、費用は個人負担になります。詳細は、お問い合わせください。

道路に張り出した枝の切り取り

道路に張り出した枝は、歩行者や自動車の通行の妨げとなります。これらが原因となり、事故が発生した場合、樹木の所有者が事故の責任を問われることもあります。事故を未然に防ぐため、樹木の適切な管理をお願いします。※ご自身で手入れができない場合は、業者やシルバー人材センターなどに依頼して、有料で行ってもらう方法もあります。

道路に穴があいていたら...

道路の破損を放置しておく、車両事故や歩行者のけがの原因になり、非常に危険です。市では道路の危険箇所の発見と補修に努めていますが、もし「道路に穴や陥没がある」「側溝のフタが壊れている」「ガードレールが壊れている」など、危険な箇所を見かけたら、現地の住所や目標物などをご確認の上、ご連絡をお願いします。※私道や私有地については対応できません。

水の事故にご注意を!

海や川へレジャーに行く機会が増えるこれからの季節は、水の事故が増える季節でもあります。水の事故には十分注意しましょう。また、遊水池(調節池)は、立ち入りが禁止された区域です。釣りや水遊びなどのため、むやみに立ち入ることは絶対にやめましょう。

夏の交通事故防止運動 7月15日(水)～7月24日(金)

問合せ 幸手警察署 ☎ (42)0110 危機管理防災課 ☎ (43)1111 内線 582、583・FAX (43)7656

夏は日が長くなり、涼しい早朝や夜間の外出が増え、子どもは自転車に乗る機会が増加します。また、夏の解放感から車の運転中の不注意も心配されるところです。一人ひとりが交通事故に遭わないよう、十分に気を付けましょう。

夏の交通事故防止運動の重点 幸手警察署管内における交通事故発生の特徴

- 1 子どもと高齢者の交通事故防止
 - 2 二輪車・自転車の交通事故防止
 - 3 飲酒運転の根絶
- 昨年7月中の人身交通事故を分析すると……
午前8時から正午 金曜日、土曜日
に追突、出会い頭の事故が多発している!!

【高齢者の交通事故防止】

- 夕暮れ時や夜間に外出するときは、反射材を身に付け、明るく目立つ色の衣服を着用しましょう。
- 運転に不安を感じたら、運転免許証の自主返納を検討しましょう。
- 「サポカーS」の利用検討を。
- ※「サポカーS」とは…自動ブレーキ・ペダル踏み間違い時加速抑制装置を搭載した、高齢者に推奨する自動車です。

【自転車の運転をするとき】

- 一時停止標識のある交差点では必ず一時停止、見通しの悪い交差点では一時停止や徐行のうえ、確実に安全確認を。
- 無灯火運転や二人乗り、並進、傘差しの使用、飲酒運転はやめましょう。